

科目	ネットワーク演習Ⅱ	担当	内藤 幸三	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

**【授業目標・到達目標】**

最新のITトレンドを「クラウド・コンピューティング」「モバイルとウェアラブル」の2項目に分類して解説していく。

並行してJavaScript言語を用いてネットワークプログラムの実践的な演習を行う。

**【履修注意】**

講義(JavaScript)にはパソコンが必要になるので持参すること。

**【評価方法】**

期末評価80%、提出課題10%、授業態度10%で評価する。

**【試験について】**

期末に評価のための筆記試験を行う。

再試験対象者の条件：総合評価が60%以下の学生に対して行う

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。

**【教科書】**

図解コレ1枚でわかる最新ITトレンド 著者:斎藤昌義 出版社:技術評論社  
JavaScriptではじめるプログラミング超入門 著者:河西朝雄 出版社:技術評論社

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	最新ITトレンドの全体像Ⅱ	ネットワーク演習Ⅰの復習
2	クラウドの定義	自家発電モデルから発電所モデルへ
3	クラウドの起源	1960年代から現代までの流れ
4	クラウドのサービスモデル	SaaS,PaaS,IaaSの3モデルの意味
5	パソコンとモバイルの違い	ムーアの法則とメトカーフの法則
6	モバイルデバイスの登場	IT利用シーンの変遷
7	iPhoneの成功	iPhoneの成功とその理由
8	中間のまとめ	クラウド、モバイルのまとめ
9	ビッグデータの仕組み	構造化データと非構造化データ
10	ビッグデータはどのように使われる	膨大なデータ処理方法
11	仮想化の意味	様々な仮想化の形態
12	サーバの仮想化	ハイパーバイザー方式、コンテナ方式/OSの仮想化
13	クライアントの仮想化	仮想PCの登場による仮想化
14	ネットワークの仮想化	仮想LAN(VLAN)と従来ネットワークとの違い
15	最新の開発環境	ビジネススピードの加速化
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ